

ウゴービ®を使用される方へ

ウゴービ® クイックガイド

ウゴービ®は自己注射ができるように開発された肥満症治療薬です。
1回投与分の薬液があらかじめ充填されています。

監修：新潟薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター センター長・教授 朝倉 俊成 先生



ウゴービ®に関する情報は、弊社ホームページ内のウゴービケア®でもご確認いただけます。二次元コードまたは下記URLよりアクセスしてください。



ウゴービ®皮下注SD
患者さん向けWebsite(ウゴービケア®)
<https://www.novonordisk.co.jp/products/how-to/wegovy.html>

弊社製品に関するお問い合わせ (治療内容に関しましては、主治医にご相談ください)

ノボケア相談室



月曜日から金曜日
(祝日・会社休日を除く)



0120-180363



夜間及び
土日・祝日・会社休日

(注) お問い合わせ内容によっては、翌営業日に
回答させていただく場合がございます。



0120-359516

投与方法

0. 注射する前に

- ✓ ペンを冷蔵庫より取り出し室温に戻す。
- ✓ 手を洗う。

1. 注射の準備(ペンの確認)

次のような状態の場合には使用しないでください。

- ✓ 使用期限が切れている、既に使用されている、または破損や異常がみられる
- ✓ 確認窓から覗くと薬液が無色澄明でない、浮遊物がみられる※



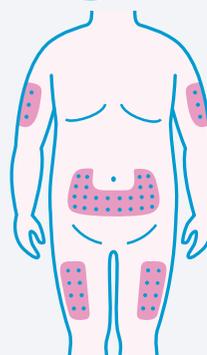
※ 薬液内に気泡がみられる場合がありますが、異常ではありません。

2. 注射の準備(注射箇所の設定)

注射する部位(腹部、大腿、上腕)は、必ず主治医の指示に従ってください。

注射箇所は毎回変更し、少なくとも前回の注射箇所より2~3cm離してください。

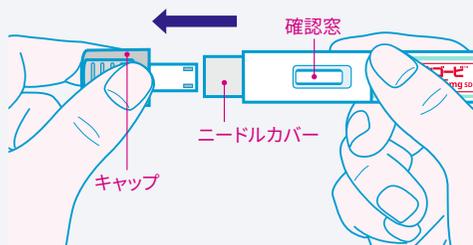
注射箇所が決まったら、消毒綿で注射箇所を拭きます。



注射箇所
※ 毎回注射箇所
を変える

3. ウゴービ®の投与(ペンのキャップをはずす)

キャップをまっすぐ引っ張ってはずします。



- ※ 注射直前までペンのキャップをはずさないでください。
- ! 破損するおそれがありますので、ねじらないでください。



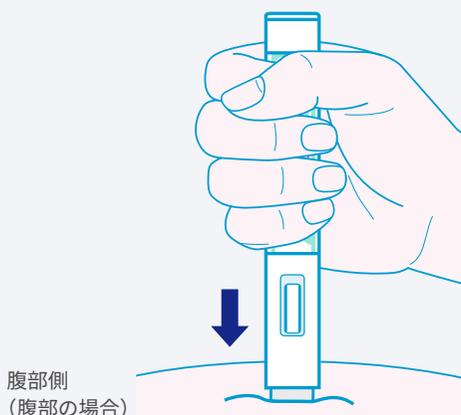
ニードルカバーの中に針があるので、ニードルカバーを触ったり、押し込んだりしないでください。

保管について

- 個装箱などにより遮光し、凍結を避け、冷蔵庫(2~8℃)に保管してください。万一、凍結した場合は使用しないでください。
- ウゴービ®を処方されたときは、ご帰宅後速やかに冷蔵庫に保管してください。
- 水など液体のかかりやすい場所にペンを置かないよう、取扱いには注意してください。
- 落としたり衝撃を与えたりしないでください。ペンの故障や液漏れの原因となり、健康被害が生じるおそれがあります。
- 旅行などで長時間持ち運ぶときには、医療従事者にご相談ください。

4. ウゴービ®の投与(注射)

確認窓が隠れないようにペンをしっかりと持ち、まっすぐ皮膚に押し当ててください。注射が開始されます。黄色マーカ―が下がり止まるまでペンを皮膚にしっかりと押し当て続けてください。黄色マーカ―が下がらない場合は、さらにしっかりとペンを皮膚に押し当ててください。



腹部側
(腹部の場合)

！ウゴービ®は、1週間に1回投与分のお薬が充填されており、再使用はできません。



注入時間
およそ5~10
秒間です

注射開始

1回目のクリック音



押し当て続ける

2回目のクリック音

2回目のクリック音が鳴っても、黄色マーカ―が止まるまでペンをしっかりと押し当て続けてください。



黄色マーカ―が完全に止まったら注射完了

ペンをゆっくり持ち上げ、注射針を抜きます。その後、安全に廃棄します。



5. 廃棄について

使用後のペンは、医療従事者の指示に従って廃棄してください。

廃棄について、ご不明な点があれば、かかりつけの医療機関や薬局、またはお住まいの市区町村の「一般廃棄物窓口」に、廃棄方法・排出先をお問い合わせください。

6. 継続治療のために

ウゴービ®投与ダイアリーを是非ご活用ください。ダイアリーは医療機関にお問い合わせください。



ウゴービ®を安全に使用するために、注意事項やその他の必要事項の詳細については、製品に添付されている取扱説明書をご覧ください。また自己注射にあたっては、医療従事者より十分な説明を受けてください。

投与量調整

ウゴービ®は、週1回 0.25mg から開始し、4週間の間隔で、週1回 0.5mg、1.0mg、1.7mg、2.4mg にそれぞれ増量します。毎週決まった曜日に投与してください。
用量にあわせて5規格のウゴービ®をご用意しています。



注射を忘れてしまった場合の対処

次の投与予定日まで2日(48時間)以上の場合
気づいた時点で直ちに1回分を投与し、
その後はあらかじめ決められた曜日に投与してください。

例) 日曜日が投与日

日	月	火	水	木	金	土
投与忘れ	← 忘れた分を投与する →				1回分スキップ	→
次回分投与	次の投与予定日まで2日(48時間)未満の場合 忘れた分は投与せず、次の投与予定日に1回分を投与してください。					

2回分を一度に投与するなど、忘れた分を埋め合わせないでください。

医療機関名